

キャラクター名	プレイヤー名
ルエル (R-EI)	

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	9
サポートクラス	レンジャー	Lv.1:	グラディエーター	性別	女性
称号クラス				年齢	19
種族	ネヴァーフ			境遇	略奪
出自 (効果)	騎士			目標	探索

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	21	9	8	17	16	6
ボーナス	5	7	3	2	5	5	2
クラス修正	1	2	1	0	2	0	0
他修正		1				1	
能力値	6	10	4	2	7	6	2

HP	88
MP	77
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	フォーリントマホーク	至近	-2	8	0	0	0	-1	0
左手	S3ラウンドシールド+《テクニカルガード》		0	0	0	12	2	-1	0
頭部	《サバイブ》					15	5		
胴部	《アンブレイカブルボディ》					9	9		
補助	トリックマント					5			
装身具	バトルアクセ					2			
能力値			10	0	4	0	6	11	11
スキル	《アックスマスター》 《ストライクスロー》 《アックスアデプト》		3	25					
その他	《アンチマジック》					5			
総計(右)			11	33					
総計(左)			13	25	4	43	27	9	11
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	7			7	+ 3 d
トラップ解除	10			10	+ 3 d
危険感知	7			7	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
大地の砥石	
HPポーション*2	
MPポーション*0	

現在重量:	8	所持金:	530	預金・借金:	
最大重量:	30				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
テクニクマスター	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 器用基本値+3								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果: 武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SLx2]								
ストライクスロー	5		パッシヴ					
効果: 投射攻撃のダメージ+[SL*4]、射程+10m								
バタフライダンス	1		パッシヴ					
効果: 回避判定+1D								
インタラプト	1						1/シナリオ	
効果: スキルひとつを無効にする								
フェイント	1	4	マイナー					
効果: 武器攻撃に対するリアクション-1D								
	★							
効果:								
アームズマスタリー: 斧	1		パッシヴ				斧使用	
効果: 命中判定+1D								
サバイブ	5		パッシヴ					
効果: 頭部と胴部の防具を装備していない間、【物理防御力】+[SL*2+5]、【魔法防御力】+SL								
アンブレイカブルボディ	1		パッシヴ					
効果: 頭部と胴部の防具を装備していない間、【物理防御力】と【魔法防御力】+CL								
テクニカルガード	1		パッシヴ				盾装備	
効果: 頭部と胴部の防具を装備していない間、盾の【物理防御力】+CL								
バトルセンス	1	3	マイナー		自身			
効果: BSひとつを回復し、同じBSをシーン終了まで無効化する								
	★							
効果:								
カバーリング	1	2	DR直前	至近	単体		防御中1回	
効果: 行動の如何に関わらずカバーを行う								
カバームーブ	3	4	《カバーリング》		自身			
効果: 《カバーリング》を「射程: 20m」に変更								

Lv1取得: 《ワイドアタック》1、《ストライクスロー》1、《バタフライダンス》、《サバイブ》2

フルネームはルエル=ラ=ルナ (R-EI-la-Luna)。  
 情報部十月機関のn年生 (n≦3)。同僚が動きやすい環境をつくるための囃子として始めた剣闘士が上手くいってしまった女。  
 花形と呼べる程度の実力と容姿を持ち合わせながらもチャンピオンの座についたことは無い。上司からは「本業の妨げになるから適度に加減しろ」と忠告を受けているようだが、本人曰く「本気出したってアタシじゃチャンピオンにはなれない」とのこと。  
 構成員の中ではまだ戦闘ができるほうであるため、荒事の気配があると体良く使われる。剣闘士だから戦闘ができるのか、戦闘ができるから剣闘士としてもやれているのかは不明。

ヴァンスター軍の騎士を父に持ち、彼女自身も騎士としての大成を周囲から期待されていた。  
 しかし当時の騎士団との間で暴力沙汰を起こし、半ば罷免される形で情報部に転属することに。  
 国や騎士団や情報部、果てはギルドに至るまであらゆる"集団"という存在を快く思っておらず (それが集団の和を乱す理由で足り得ないことは理解している)、また"集団"が自分を縛る遠因になった神話や伝説の類に対しても異質な執念を持つ。それらが空想ではなく現実であることを突き止めたうえで、人の手の届かぬ領域に追い落とすために情報部での活動を続けている。

騎士に求められる素質のうち、忠義だけを持ち得なかった女。

・PC4  
 オクトーバー : 命令  
 君はヴァンスター帝国情報部の遺跡専門調査組織、通称"十月機関"の一員だ。

